

平成24年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 株式会社ティーアンドケイ東華(商号 株式会社 T&K TOKA)

上場取引所 大

コード番号 4636 URL <http://www.tk-toka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 至克

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部部长 (氏名) 北條 実

TEL 03-3963-0511

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	12,104	2.8	830	30.7	912	24.7	764	14.1
23年3月期第1四半期	11,771	17.0	1,197	138.7	1,212	97.4	889	104.4

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,024百万円 (1.0%) 23年3月期第1四半期 1,034百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	61.27	
23年3月期第1四半期	71.30	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	49,071	32,679	59.9
23年3月期	48,294	31,816	59.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 29,373百万円 23年3月期 28,570百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		13.00		13.00	26.00
24年3月期					
24年3月期(予想)		13.00		13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,620	4.1	1,420	32.9	1,460	30.4	900	22.5	72.13
通期	48,760	3.3	2,930	21.6	2,960	21.3	1,580	29.7	126.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	12,506,170 株	23年3月期	12,506,170 株
24年3月期1Q	28,543 株	23年3月期	28,543 株
24年3月期1Q	12,477,627 株	23年3月期1Q	12,477,789 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災により停滞していたものの、サプライチェーンの建て直し、生産活動の回復を受け、持ち直してきております。しかしながら、依然電力供給の制約や原子力災害の影響により、景気の先行きに不透明感があります。又、アジア地域におきましては、中国では個人消費の堅調な増加や設備投資の高い伸びなどに支えられて景気拡大が続き、その他アジア地域の景気の回復速度は、やや鈍化しているものの、総じて回復してきております。

印刷インキの需要先であります印刷業界におきましては、東日本大震災の影響により、原料調達が不安定となりました。さらに、広告宣伝活動の自粛などにより、厳しい状況にありました。また、特殊UVインキの関係する液晶ディスプレイ関連市場は、新興国では順調に推移しているものの、先進国での伸びは鈍化してきております。

このような経営環境の中で、当社グループは、経営理念でありますT&K (Technology and Kindness=技術と真心) の精神に則り、ユーザーニーズに耳を傾け、ユーザーの真に役立つ製品の開発・供給に注力し、よりきめ細かいサービスの提供に努めました。また、印刷インキの原料不足に対し、海外子会社から代替品の調達を行うなど、印刷インキの安定供給に努めました。

この結果、当第1四半期の連結累計期間の業績は、売上高121億4百万円(前年同期比2.8%増)、営業利益8億30百万円(前年同期比30.7%減)、経常利益は9億12百万円(前年同期比24.7%減)、四半期純利益においては、7億64百万円(前年同期比14.1%減)と減少しました。なお、インドネシアの合弁会社、株式会社チマニートオカの外貨建て債務の評価替えの為替差益を1億24百万円(前年同四半期は1億26百万円の為替差益)を計上しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、セグメント別の売上高及び営業利益はセグメント間の内部取引消去前の金額によっております。

① 印刷インキ

当セグメントにおきましては、一般向け紫外線硬化型インキ(UVインキ)が堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は121億2百万円(前年同期比2.8%増)、セグメント利益(営業利益)は8億27百万円(前年同期比30.7%減)となりました。

② その他

売上高は13百万円(前年同期比1.1%減)、セグメント利益(営業利益)は0百万円(前年同期比43.5%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産については、前連結会計年度末に比べて7億77百万円増加し、490億71百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて受取手形及び売掛金が2億73百万円増加したこと、たな卸資産が2億13百万円増加したことが主な要因であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて85百万円減少し、163億92百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて支払手形及び買掛金が5億56百万円増加したこと、短期借入金が3億70百万円減少したこと、引当金が4億10百万円減少したことが主な要因であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて8億62百万円増加し、326億79百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて利益剰余金が6億2百万円増加したこと、及び為替換算調整勘定が2億35百万円増加したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月9日に公表いたしました「平成23年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において、合理的な業績予想の算定が困難であったことから未定としておりましたが、このたび、現時点において入手可能な情報や予測等に基づき業績予想を策定いたしましたので公表いたします。詳細につきましては、本日（平成23年8月5日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,329	5,430
受取手形及び売掛金	16,296	16,569
有価証券	102	101
商品及び製品	3,625	3,763
仕掛品	415	413
原材料及び貯蔵品	2,395	2,473
その他	676	721
貸倒引当金	△115	△113
流動資産合計	28,727	29,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,430	14,548
機械装置及び運搬具	14,092	14,252
土地	5,564	5,598
その他	3,746	4,092
減価償却累計額	△21,595	△22,245
有形固定資産合計	16,239	16,246
無形固定資産		
のれん	5	3
その他	190	184
無形固定資産合計	195	188
投資その他の資産		
投資有価証券	2,206	2,360
その他	981	970
貸倒引当金	△55	△54
投資その他の資産合計	3,132	3,276
固定資産合計	19,567	19,712
資産合計	48,294	49,071

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年 6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,886	10,443
短期借入金	1,929	1,558
1年内返済予定の長期借入金	65	12
1年内償還予定の社債	10	10
未払法人税等	419	277
引当金	697	287
その他	1,580	1,865
流動負債合計	14,588	14,454
固定負債		
長期借入金	35	31
退職給付引当金	963	1,003
その他の引当金	153	168
資産除去債務	102	103
負ののれん	215	201
その他	418	430
固定負債合計	1,889	1,938
負債合計	16,478	16,392
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,060	2,060
資本剰余金	2,059	2,059
利益剰余金	27,935	28,537
自己株式	△49	△49
株主資本合計	32,005	32,608
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120	85
為替換算調整勘定	△3,555	△3,319
その他の包括利益累計額合計	△3,435	△3,234
少数株主持分	3,246	3,305
純資産合計	31,816	32,679
負債純資産合計	48,294	49,071

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	11,771	12,104
売上原価	8,864	9,530
売上総利益	2,907	2,573
販売費及び一般管理費	1,709	1,743
営業利益	1,197	830
営業外収益		
受取利息	21	27
受取配当金	33	38
持分法による投資利益	6	6
負ののれん償却額	14	14
その他	7	19
営業外収益合計	84	106
営業外費用		
支払利息	11	8
為替差損	26	7
投資有価証券評価損	15	—
その他	15	8
営業外費用合計	69	24
経常利益	1,212	912
特別利益		
固定資産売却益	0	3
為替差益	126	124
貸倒引当金戻入額	21	—
その他	—	0
特別利益合計	148	128
特別損失		
固定資産売却損	1	1
固定資産除却損	7	1
投資有価証券評価損	—	9
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	91	—
特別損失合計	100	11
税金等調整前四半期純利益	1,260	1,028
法人税等合計	303	273
少数株主損益調整前四半期純利益	956	755
少数株主利益	67	△9
四半期純利益	889	764

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	956	755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△140	△34
為替換算調整勘定	217	304
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△1
その他の包括利益合計	77	269
四半期包括利益	1,034	1,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	927	966
少数株主に係る四半期包括利益	107	58

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	印刷インキ		
売上高			
外部顧客への売上高	11,769	1	11,771
セグメント間の内部売上高 又は振替高		11	11
計	11,769	13	11,783
セグメント利益	1,194	1	1,195

(注) 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,194
「その他」の区分の利益	1
セグメント間取引消去	2
四半期連結損益計算書の営業利益	1,197

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	印刷インキ		
売上高			
外部顧客への売上高	12,102	1	12,104
セグメント間の内部売上高 又は振替高		11	11
計	12,102	13	12,116
セグメント利益	827	0	828

（注）「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	827
「その他」の区分の利益	0
セグメント間取引消去	2
四半期連結損益計算書の営業利益	830

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度から、連結子会社であった富士化成工業株式会社を合併したことにより、報告セグメントの区分方法を変更し、「合成樹脂」セグメントを「印刷インキ」セグメントへ編入しております。

前連結会計年度の対応する四半期連結累計期間については、変更後の区分方法により作成した報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報を記載しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。